

「この訓練は厚生労働大臣認定の  
公的職業訓練です」

訓練番号 5-02-38-002-05-0013

求職者支援訓練 実践コース

「ありがとう」と言われる仕事を目指してみませんか？

# 介護職員初任者研修科

★受講説明会開催★

「特定求職者に限る」

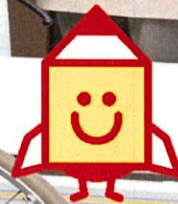
8/7 (金) 13:30～14:30

8/11(火) 10:00～11:00

松山市三番町5丁目9-2 西町ビル2F

お問い合わせTEL089-933-5824

受講生募集中



ハローワーク  
急がば学べ

**訓練目標** 介護の基本知識と基本技術、介護職の職業倫理やレクリエーション・コミュニケーションの実践技術について習得し、介護に従事できる。

**修了後に取得できる資格** 介護職員初任者研修修了

募集期間

令和2年7月14日(火)～令和2年8月17日(月)

・事前にハローワークでの職業相談や受講手続きが必要となりますので、なるべく早めにご相談ください。

訓練期間  
訓練時間

令和2年9月17日(木)～令和2年11月16日(月)

(2ヵ月コース) 9:30～17:10 土・日・祝日は原則休講

選考日時	令和2年8月24日(月)午前10時～	選考方法	面接・筆記試験※筆記用具をご持参ください。
選考結果 通知日	令和2年8月27日(木)発送(郵送)	選考会場	株式会社ニチイ学館 松山支店 〒790-0003 松山市三番町4-4-6 松山センタービル2号館 4F

定員	15名 ※応募者が7名以下の場合には中止になる事があります。
訓練 対象者	特定求職者 ※詳しくは所轄のハローワークにお問い合わせください。
自己 負担額	テキスト代 14,907円(税込)、実習・見学先への交通費(実費:松山市 合計3日間)、健康診断費用3,870円(税込) ※法定講習の科目を欠席した場合、1時間あたり2,000円の補講料が必要となります。
職業訓練 受講 給付金	特定求職者の方が、ハローワークの支援指示を受けて求職者支援訓練を受講し、一定の支給要件を満たす場合、職業訓練受講給付金(職業訓練受講手当と通所手当・寄宿手当)が支給されます。 ※詳しくは所轄のハローワークにお問い合わせください。
申込方法	所轄のハローワークでご相談の上、受講申込書を提出。 松山センタービル2号館6F事務所までお越しください。 ※応募に伴う書類は返却いたしません。
駐車場	無(近隣の有料駐車場を利用いただくか、公共交通機関をご利用ください。(伊予鉄「松山市駅」より徒歩5分。)

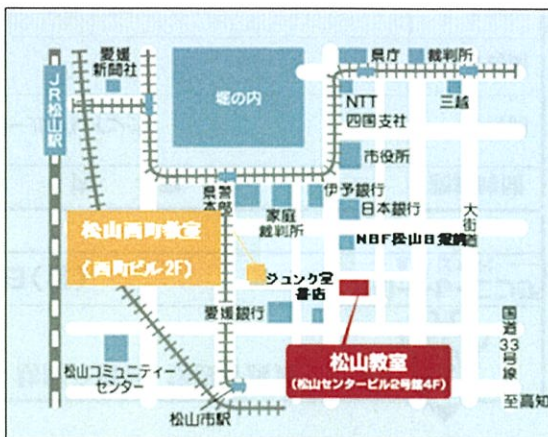
実施機関: 株式会社ニチイ学館

実施施設: 株式会社ニチイ学館 松山支店


所在地: 〒790-0003松山市三番町5-9-2  
西町ビル2F

089-933-5824(担当: 白石・伊藤)

受付時間: 平日 9:00～17:15





訓練科名	介護職員初任者研修科	就職先の職務 (仕事の内容)	訪問介護員、施設介護員	
訓練期間	令和2年9月17日(木) ~ 令和2年 11 月 16 日(月)			ハロートレーニング — 急がば学べ —
訓練時間	9:30~17:10 (昼休み12:50~13:50)			
訓練 の 内 容	学 科	科 目	科 目 の 内 容	訓練時間
		就職支援	履歴書・職務経歴書の作成方法、面接指導・ロールプレイング	12 時間
		安全衛生	介護職における健康管理	3 時間
		職務の理解	多様なサービスの理解、介護職の仕事内容や働く現場の理解	6 時間
		介護における尊厳の保持・自立支援	人権と尊厳を支える介護、自立に向けた介護	9 時間
		介護の基本	介護職の役割、専門性と多職種との連携、介護職の職業倫理、介護における安全の確保とリスクマネジメント、介護職の安全	12 時間
		介護・福祉サービスの理解と医療との連携	介護保険制度、医療との連携とリハビリテーション、障害者自立支援制度およびその他制度	9 時間
		介護におけるコミュニケーション技術	介護におけるコミュニケーション、介護におけるチームのコミュニケーション	6 時間
		老化の理解	高齢化に伴うこととからだの変化と日常、高齢者と健康	6 時間
		認知症の理解	認知症を取り巻く状況、医学的側面から見た認知症の基礎と健康管理、認知症に伴うこととからだの変化と日常生活、家族への支援	6 時間
		障害の理解	障害の基礎的理解、障害の医学的側面、生活障害、心理・行動の特徴、かかわり支援等の基礎的知識、家族の心理、かかわり支援の理解	6 時間
		こととからだのしくみと生活支援技術(基本知識)	介護の基本的な考え方、介護に関することとからだのしくみの基礎的理解、介護に関することとからだのしくみの基礎的理解、技術演習の留意点	12 時間
		振り返り(知識)	振り返り、就業への備えと研修終了後における継続的な研修	3 時間
		修了試験	課程全体の知識習得度に関する修了評価および解答解説	6 時間
実 技	こととからだのしくみと生活支援技術(生活支援技術)	生活と家事、快適な居住環境と介護、こととからだのしくみと自立に向けた介護(整容、移動・移乗、食事、入浴・清潔保持、排泄、睡眠)、終末期介護	60 時間	
	こととからだのしくみと生活支援技術(生活支援技術演習)	介護課程の基礎的理解、総合生活支援技術演習	18 時間	
	レクリエーション演習	レクリエーションの必要性和方法	3 時間	
	コミュニケーション演習	高齢者とのコミュニケーション演習、コミュニケーションツールの作成	6 時間	
	振り返り(演習)	介護模擬演習	3 時間	
	職場見学 職場体験 職業人講話	介護施設・介護事業所の見学(1日) 介護施設・介護事業所での体験(2日) 介護従事者より、介護現場の状況・求められる人材についての講話	20 時間	
総訓練時間総合計 206 時間(学科 96 時間 実技 90 時間 職場体験等 20 時間)				